

サービス付き高齢者向け住宅等におけるケアプラン点検推進等事業

【事業概要】

- 平成29年度厚生労働省介護保険事業補助金「サービス付き高齢者向け住宅等におけるケアプラン点検推進等事業」により、府内4市において、住宅型有料老人ホーム及びサービス付き高齢者向け住宅の入居者に対するケアプランの平準化等に向けた点検を実施

【実施市町村】 堺市、茨木市、泉佐野市、泉南市（大阪府が企画案を作成し、声掛け。4市が国に申請）

【事業の実施方法】


(1) 4市の(1)①～③データを用いて、(株)千早ティースリー社が分析等を実施。

- ① 介護給付データ：2017年4月～10月サービス提供分(7か月分)
- ② 要介護認定データ：2015年1月～2017年12月の二次判定データ
- ③ 高齢者住宅等の特定データ：2017年10月末時点の高齢者住宅等ごとに入居している被保険者番号

(2) 上記データを用いることにより、(2)①～④等の分析を実施。

- ① 高齢者住まい入居者のサービス利用実態(区分支給限度額に対する利用割合、通所介護、訪問介護、生活援助サービス等の利用実態の特徴)
- ② 高齢者住まい入居者以外の在宅におけるサービス利用者のサービス利用実態との比較
- ③ 生保受給率、住所地特例の有無等別の介護費への影響
- ④ ADL、IADLと合わないサービスの利用実態

(3) さらに、千早社が問題のありそうなケアプランを特定した上で、4市が実際にケアプラン点検等を行い、必要な指導等を実施。



上記(1)～(3)の結果等を踏まえ、大阪府では、保険者向けに「高齢者住まいにおける外付けサービス利用の適正化に向けた保険者用点検チェックシート」を作成予定